

2021年11月18日(木) 6・7限 [1年生普通科 総合的な探究の時間]

【災害避難所運営ゲーム(HUG)～災害が起きたら高校生として何が出来る?～】

このワークショップも3年目になりました。昨年に引き続き、松江市防災安全部防災安全課 竹中敏博様、松江市男女共同参画課 田中いずみ様 他7名の方に講師として来校いただき、災害時に松江北高校が避難所となったことを想定し、「高校生だからこそできることは何か」をワークショップ(ゲーム)形式で学習しました。多様なニーズ、困難を抱える人々と行政からの物資が集まってくる避難所で、物干し場や授乳室がほしいといった要望や、炊き出しの依頼、コンビニから食料を提供したいという申し出、ポータブルトイレの設置場所の検討、受付に発熱者が来た場合どうするかなど、次々に起こる事態に対処しながら、どのように避難所を運営したら誰もがよりよく過ごせるのかを考えました。

今年は、空き教室をスタジオにして、各教室へ放送システムで配信する形式で実施しました。松江北高校の生徒として、できることを仲間とともに真剣に考えた2時間でした。

